

平成30年度事業実績について
(平成30年4月1日から平成31年3月31日まで)

1 事業活動概況

県民の総合的な健康づくりを積極的に推進するため、健（検）診・検査、健康づくり支援事業、普及啓発等の各種事業のより一層の質の向上と充実に取り組んだ。

また、健（検）診・検査事業における精度管理の徹底、県や市町村と連携した健（検）診受診率向上への取り組み、豊富な健診情報を基にした調査分析活動への積極的な取り組み等を推進した。

2 各事業概要

(1) 健（検）診・検査事業

① 地域保健

広く県民の受診機会の拡大が図られるよう、県、市町村及び各地区の医療機関と連携を図りながら、各種健（検）診・検査を実施した。

主な健（検）診・検査		(単位；件)	
項 目	30年度 実施数 (A)	29年度 実施数 (B)	増減 A-B
特定健康診査	22,532	23,369	△ 837
特定保健指導	471	483	△ 12
胸部X線検診(結核検診等)	66,602	67,551	△ 949
がん検診	102,098	106,833	△4,735
胃がん検診	13,385	16,235	△2,850
肺がん検診	32,879	32,397	482
肺がんCT検診	13,454	14,511	△1,057
大腸がん検診	15,916	17,919	△2,003
子宮頸がん検診	11,267	12,335	△1,068
乳がん検診	7,483	5,012	2,471
前立腺がん検診	7,714	8,424	△ 710
胃がんリスク検査	2,092	3,142	△1,050
腹部超音波検診	859	812	47
骨粗鬆症検診	1,973	1,511	462
合 計	196,627	203,701	△7,074

② 職域保健

職場での健康診断と併せて、その事後措置としての保健指導や運動指導等を実施することにより、勤労者の健康増進に取り組んだ。

主な健（検）診の状況 (単位；件)

項 目	30年度 実施数 (A)	29年度 実施数 (B)	増減 A-B
特定健康診査	550	551	△ 1
特定保健指導	556	750	△ 194
胸部 X 線検診 (結核検診等)	59,838	59,678	160
一般健康診断	59,414	59,161	253
特殊健康診断	6,297	4,382	1,915
指導勧奨による健康診断	1,931	1,852	79
がん検診	29,354	28,985	369
胃がん検診	11,115	10,953	162
肺がん検診	342	357	△ 15
肺がん C T 検診	901	1,407	△ 506
大腸がん検診	10,348	9,994	354
子宮頸がん検診	2,854	2,588	266
乳がん検診	1,896	1,885	11
前立腺がん検診	1,898	1,801	97
腹部超音波検診	1,668	1,535	133
骨粗鬆症検診	548	503	45
合 計	160,156	157,397	2,759

- ・一般健康診断（雇入時・定期・特定業務従事者）
- ・特殊健康診断（じん肺・石綿・有機溶剤・鉛・特定化学物質・電離放射線等）
- ・指導勧奨による健康診断（VDT作業・振動業務）

③ 学校保健

学校保健安全法に基づく結核検診、尿検査、心臓病検診に加え、脊柱側彎症検診、小児生活習慣病予防健診などの各種健（検）診・検査事業を実施した。

(単位；件)

項 目	30年度 実施数 (A)	29年度 実施数 (B)	増減 A-B
結核検査	11,615	13,112	△1,497
寄生虫卵検査	9,482	12,529	△3,047
尿検査（腎臓病、糖尿病検査）	108,219	109,168	△ 949
心臓病検診	8,441	8,505	△ 64
脊柱側彎症検診	11,111	11,182	△ 71
学校貧血検査	19,744	20,130	△ 386
小児生活習慣病予防健診	2,813	3,075	△ 262
合 計	171,425	177,701	△6,276

④ 母子保健

新生児の先天性代謝異常や内分泌異常の早期発見・早期治療を目的に、タンデムマス法による新生児マススクリーニング検査を実施した。

(単位；件)

項目	30年度 実施数 (A)	29年度 実施数 (B)	増減 A-B
先天性代謝異常等検査	9,935	10,627	△ 692

⑤ 人間ドック

生活習慣病の予防及び疾病の早期発見を目的に、協会の施設や機能を生かした検査内容やコースを設定し、受診者にとって利便性の高い人間ドックを実施した。

(単位；件)

項目	30年度 実施数 (A)	29年度 実施数 (B)	増減 A-B
人間ドック	984	930	54

⑥ クリニック（個人の健康診断）

就職や進学時に必要な診断書作成のため、健康診断を実施した。

- ・ 一般健康診断
- ・ 腸内細菌検査
- ・ 就職、進学時に必要な健康診断

(単位；件)

項目	30年度 実施数 (A)	29年度 実施数 (B)	増減 A-B
クリニック	594	467	127

(2) 精度管理

① 精度管理委員会及び各種委員会の設置、運営

協会が実施する各種健（検）診・検査、保健指導等の精度維持・向上を目的に、健（検）診精度管理委員会及び各種専門委員会を定期的に開催した。

<各種専門委員会（9部門）>

生活習慣病、結核・肺がん、肺がんCT、乳がん、新生児マススクリーニング、消化器がん、子宮がん、超音波検査、小児保健

② 職員の資質向上

予防医学事業中央会等の上部組織や、日本医師会、県医師会等が実施する精度管理事業に積極的に参加した。

また、事業を実施していく上で特に必要性の高い「マンモグラフィ検診施設画像認定」、「胃がん検診専門技師認定」、「検診マンモグラフィ撮影認定診療放射線技師」、「超音波検査士」、「細胞検査士」、「マス・スクリーニング認定技術者」などの認定資格等の取得を推進するため、各種技術研修会へ積極的に職員を派遣するなど、関係職員の更なる技術向上に努めた。

(3) 健康づくり支援

健康寿命の延伸や健康格差の縮小には、本県の健康事情を把握し、生活習慣病の発症予防の徹底を図ることが重要であることから、循環器疾患、がん、糖尿病を中心とした疾患の予防を目的として、地域、職域、学校をターゲットとした健康づくりの支援を実施した。(一部県委託事業)

① 健診データ解析情報及び健康情報の発信

協会が実施した健診データを解析し、それぞれの団体の健康課題等についての情報を保健所、市町村、職場、学校等にフィードバックした。

また、当協会の医師や保健師等が直接、市町村等に出向き、健康づくりに関する講話や指導等を行った。

支援方法	平成30年度	平成29年度
講演会、講師派遣事業 ※	5,746人(104回)	5,666人(139回)
情報紙(サンテ宮崎)	16,000部(年4回)	16,000部(年4回)
健康づくりセミナー	133人	98人

※ 実施者：医師(外部講師含む)・保健師・管理栄養士・健康運動指導士

うち、医師による講演 17回(受講者 1,107人)

内容 「今こそ自分の体と向き合おう！健診から始める体のメンテナンス」

「糖尿病とその予防について」

「簡単にできる運動を生活にとりいれよう」

「子どもの生活習慣病予防健診」、「健康診断活用法・健康診断の見方」 等

② 保健指導の充実及び研修会、教室等の開催

生活習慣病発症予防を目的とした特定保健指導をはじめとする健診後の指導を実施した。また、保健指導実施者の育成のための研修会等を実施した。

内 容		平成30年度	平成29年度
特定保健指導	動機付け支援	583人	651人
	積極的支援	444人	582人
一般保健指導		73人	129人
指導者育成研修会等		235人(4回)	502人(6回)

③ がん検診受診環境整備事業（コールリコール事業）

市町村が実施するがん検診の未受診者に対して、市町村と連携を取りながら個別に受診勧奨を実施した。

実施市町村：えびの市

対象者：飯野地区住民で大腸がん検診未受診者 542名

勧奨方法：電話による勧奨

※平成27年度～平成29年度は県の委託事業として受診勧奨事業を行った。

④ がん検診の事後管理

がん検診で「要精密検査」となった方に対して、早い段階から市町村と連携して受診勧奨の取り組みを行った。

また、受診が判明した場合、医療機関への追跡調査を行い、精密検査の結果の把握に努めた。

平成30年度協会実施のがん検診の事後管理の状況（単位；人、％）

	胃がん	肺がん	肺CT	大腸がん	乳がん	子宮頸がん
検診受診者数 A	24,512	32,879	14,363	26,308	9,384	14,064
要精検者数 B	1,041	346	417	1,692	503	282
要精検率 B/A	4.2	1.1	2.9	6.4	5.4	2.0
精検受診者数 C	830	254	361	1,133	425	224
精検受診率 C/B	79.7	73.4	86.6	67.0	84.5	79.4
発見がん数 D	17	31	14	30	38	1
がん発見率 D/A	0.07	0.09	0.10	0.11	0.40	0.01

<参考>日本対がん協会まとめ全国平均（平成29年度）（単位；％）

	胃がん	肺がん	肺CT	大腸がん	乳がん	子宮頸がん
要精検率	6.4	2.0	3.2	6.1	4.5	1.5
精検受診率	78.1	78.5	81.2	68.7	91.0	83.7
がん発見率	0.12	0.05	0.18	0.17	0.24	0.01

(4) 普及啓発等

県民が主体的に健（検）診を受診し、生活習慣を改善するなどの積極的な行動を实践するよう、県民に対する啓発活動に取り組んだ。

① 健康情報の発信

- ・協会ホームページの内容を充実し、幅広い層への広報に努めた。

ホームページの種別	内 容	実 績 (アクセス数)	
		30年度	29年度
健康づくり協会HP	・協会案内 ・情報公開 ・健（検）診情報 等	118,979	84,814
健康推進センターHP	・ライフステージ別健康情報 ・健康づくりデータ 等 (人口、出生等市町村別情報)	33,437	24,946

- ・広報誌「サンテ宮崎」（年4回：各4千部）の発行による県民への健康情報の提供

第84号（H30. 5月）特集「年に1度は、健康診断」って！どうやって受けたらいいの？」

第85号（H30. 8月）特集「健康診断結果」が届いたけど・・・どうしたらいい？

がん検診を受けて「精密検査」と言われたら・・・」

第86号（H30. 11月）特集「受けてみらんね！特定保健指導」

第87号（H31. 1月）特集「みやざき県 健康長寿日本一になろう！」

- ・テレビによる情報発信（健康情報番組協力）

テレビ局名	番 組 名
UMK	UMKニュース 2054 箱根駅伝
MRT	MRTニュースNEXT

- ・目指せ！健康長寿日本一、知ろう！実践しよう！「健康経営」推進プロジェクトへの協賛
- ・県政特集（宮崎日日新聞）内での広告の掲載

② 講演会や研修会等の開催

- ・「Karada Good Miyazakiフェスタ」（県農業連携推進課・県健康増進課合同）
（みやざきの食と農を考える県民会議共催）

日時 平成30年11月18日（日） 9:30～16:00

場所 宮崎市JAアズム大ホール ほか

内容 無料健康診断（血管年齢、肺年齢、乳がん検診、インボディ測定等）
からだGood健診

健診受診の機会を増やし、県の受診率向上にも貢献する目的で
特定健診、がん検診等を行った。

来場者 約10,000名

- ・市町村や職域の健康管理担当者向けの研修会（健康づくりセミナー）の開催

日時 平成31年 2月18日（月） 10:30～15:00

場所 宮崎県総合保健センター 5階大研修室

内容 講演1 「児童生徒のピロリ菌対策はがん検診の推進につながるか？

尿検査でのピロリ菌検査について」

（当協会 医師 藤本 茂紘）

講演2 「糖尿病と歯周病の甘～い関係」

（当協会 健康推進部次長 谷口 尚大郎）

講演3 「健康宣言企業としての取り組み」

平成30年度宮崎県最優秀健康長寿推進賞

（旭建設株式会社 総務部 吉田 真子 氏）

事業説明「事業報告」

（当協会 常務理事 湯田 敏行）

特別講演「キッチンからはじまる家族の絆」

（料理研究家 コウケンテツ 氏）

③ 他団体との連携による啓発

- ・市町村等の他団体が行うイベント事業と連携して、啓発ブースの設置。

4/ 8	子宮がん予防街頭キャンペーン	宮崎市
11/23	こばやし秋まつり	小林市
12/ 5	みやざきシニアイベント	宮崎市
12/16	ひなたの介護フェスタ	宮崎市
2/16	みやざき緩和ケアセミナー	宮崎市
3/12	みやにち終活フェア	宮崎市

④ 上部団体等と連携した広報啓発

・(公財)結核予防会、(公財)日本対がん協会等の上部団体や、宮崎県健康増進婦人の会と連携し、結核予防やがんに関する広報啓発活動を行った。

○がん征圧月間(9.1~9.30)

○健康増進普及月間(9.1~9.30)

○結核予防週間(9.24~9.30)

○複十字シール募金運動(8.1~12.31)

街頭キャンペーン(宮崎市若草通「街市」、イオンモール都城駅前、イオン延岡)

啓発テレビCM

啓発ポスターの配付

懸垂幕掲示

啓発広告(新聞5社、情報機関誌2誌)

⑤ ピンクリボン活動の展開

県や関係機関と連携のもと、乳がん撲滅運動であるピンクリボン活動を積極的に展開し、乳がん検診の受診、早期発見、早期治療の必要性について普及啓発を図った。

・ピンクリボン活動みやざき実行委員会の運営

・患者会(Newピンクリボンの会)の開催(月1回)

・映画「はなちゃんのみそ汁」の名義後援

・宮崎県庁ライトアップ(10月1日~10月13日)

・橋通り、県庁楠並木通りのバナー設置(10月1日~10月31日)

・その他普及啓発活動

リレー・フォー・ライフ・ジャパン2018宮崎・こどものくに、

スポーツイベント出展(青島太平洋マラソン等)、

ピンクリボン支援自動販売機設置、学園祭(宮崎学園短期大学、南九州大学、産業経営大学)でのブース展示、乳がんモデルの触診体験等

(5) 健診総合システム(第2期稼働分)の開発

住民健診、職域健診、がん検診等について、予約業務、受付業務、帳票、契約登録、保健指導、追跡、基本マスタ、データコンバートのシステムが完成した。

統計、年報までのシステムは随時リリースする。